

栄区福祉大会 12月7日

綿
毛

たんぽぽ



NO. 96
2007・12・12
発行 綿毛編集局
大森真由美

今年度の福祉大会は、区役所新館4階大会議室に130名が参加して開催され、第1部は式典・表彰、第2部では、団体活動発表(あしたばの会と桂山クラブ)があり、その後、様々な分野の参加者がグループに分かれて活動紹介や情報交換で交流しました。

栄区福祉大会は、例年のように区長や各連合町内会会長などを来賓に迎え、音声訳ボランティアグループCOSMOSの川又さんが司会をつとめ、第1部の式典・表彰から始まりました。

表彰は、ボランティア活動功勞に9団体、福祉団体自主活動功勞に7名の方々が表彰され、栄区社会福祉協議会野村会長から感謝状が授与されました。

たんぽぽ会員の稲垣典枝さんも福祉団体自主活動功勞者として表彰されました。稲垣さんはたんぽぽの活動はもとより、地域では民生委員の活動にも従事されていたこともあり、民生委員を辞職した今でも地区社協の福祉事業に携わっておられます。

第2部では初めに、区内で特色のある福祉活動を行っている2団体「あしたばの会」と「桂山クラブ」の活動内容が発表されました。

あしたばの会は昭和58年に障害のある子どもを持つ親の会として発足しました。障害のある人た

ちの地域生活を充実させるため、幼児訓練会や研修・広報誌「明日葉」の発行などの活動を、さかえ活動ホームを拠点に行っています。来年4月に、会として初めての作業所を開所する計画があり、今はその準備に追われている日々だそうです。



桂山クラブは湘南桂台自治会のシニアクラブです。このクラブは平成12年、既存していた老人会が会員・役員の高齢化により諸活動が停滞していたためこの老人会を発展的に解散して、新たにシニアを中心とする「桂山クラブ」を発足させました。現在会員数は約450名、平均年齢は66歳です。

このように発展してきた要因のひとつが、理念のトップに遊ぶことをかかっているからだと言うことです。楽しければ人が集まり、長続きもします。10人集まればサークルができる。こうして出来上

がったサークルが、スポーツ部9団体、文化部13団体になっています。

サークル活動の他にも、健康維持、増進活動を主体に行う福祉部の活動と公園清掃や委託刊行物配布などを行っている社会活動部の活動も行っています。自治会を通じて関連団体とのネットワークもすっかりしていて、パソコン指導などで地域の学校や他地域との交流もなされているそうです。

2団体の発表の後は、出席者全員がAからJの10グループにわかれて、情報交換が行われました。時間の制約もあり自己紹介を兼ねた活動紹介だけになったグループもあつたようですが、いろいろな活動に携わる人とのこうした交流は、各分野のネットワークの契機として大変有意義なことと思われれます。



「ピエロの日」・とまと物語

「ピエロの日」「とまと」の力作を
シニアクラブ連合会の作品展に！
11月15日～17日



毎年開催されているシニアクラブ連合会の作品展に、今回は「ピエロの日」の作品はもちろん、上之町で活動している、もう一つのデイサービス「しゃべり場とまと」のメンバーが素晴らしい作品群で参加してくれました。

「このまちは 欧米か？」どこかで聞いたようなタイトル作品は、何と、ほとんどが新聞の折込チラシをちぎっ

て張り付けた大作です。「ピエロの日」のメンバーが工夫を凝らして仕上げました。来年の童謡を歌う会でも展示しますので、見てくださいね。

また、吊るし雛を始めとする「とまと」メンバーの数々の作品も、楽しみながら心を込めて仕上げたものばかりです。色々な手作り品に挑戦するのが「とまと」の真骨頂、これからも元気で作品づくりに頑張ってください。

「ピエロの日」を訪問して

朗読の会フリージア
宗像 禮子

ドアを開けると、元気な高齢者のかたがたの顔が飛び込んできました。今まで作っていらっしやったのでしようか、紙の冠を頭にのせて楽しそうに折り紙をしていらっしやいました。

大森さんより、来年一月の「童謡を歌う会」の説明を聞いてうなづいているみなさん。ここ栄区社協の多目的研修室のひと時は、穏やかで、暖かい雰囲気にも包まれていました。

ご紹介をうけて、練習を重ねてきた、童話、芥川の作品、紙芝居、民話を発表しました。朗読はまだ認知度が低くなかなか聴いてもらう機会がありません。そんな折、声をかけていただき張り切ってお伺いしたので、会を主宰している私にとっては普段小さい部屋で練習をしているので、「大きな声で、ゆっくり、言葉ははつきり」と言ってきたものが、大丈夫だろうか、もつとテンションをあげて、あぁ一寸早すぎると胸がどきどきし通してました。でも皆さん、

一回ずつ暖かい拍手をしてよく聞いてくださいました。最後に民話で締めくくり、おいとましたのですが帰り際に一人の男性に呼び止められました。なんだろうと近寄りますと、「良かったよ。女夢声だね。」と言ってくださいました。後で「何だったの」と聞かれたので、「夢声だって言ってくださったのよ」と答えたのですが、生憎夢声といっても今ひとつピンとこない様子。そうか、徳川夢声の名調子「宮本武蔵」も遠くなりかけりかと、時の流れを実感しました。



たんぼぼの皆さん、本当に有難うございました。そしてピエロに来ていらっしやる皆さん、お元気です。



いろいろ情報

◆「横浜栄・防災ボランティアネットワーク」の活動

平成18年10月に設立したネットワークは、会員同士の勉強会や研修などを重ねながら、少しずつながら地域の中で確実な活動を展開しています。

そのひとつが「防災出前講座」で、防災分科会のメンバーが中心になり、福祉施設や町内会などで参加者に大変喜ばれています。

来年2月16日(土)には、区役所新館4階の会議室で、初めての「ボランティアセンター開設訓練」を予定しています。たんぽぽもネットワークの会員として参加します。この訓練に参加したい会員は大森まで連絡ください。みんなでこの町を守りましょう。

◆さかえ区民活動センターはもうすぐ一周年

本郷台駅前の横浜銀行3階に設置された、「さかえ区民活動センター」は来年2月には1周年を迎えます。当初利用頻度が伸び悩んだ時期もありましたが、その後は順調に登録団体も増え、活気のあるスペースになっています。

現在、センターの愛称とマスコットキャラクターを募集しています。(広報に掲載) 2月には記念の交流会も予定されています。たんぽぽはあまり利用する機会はありませんが、登録していますので今後大いに利用したいと思います。

◆ボランティア・市民活動団体

分科会 開催 11月19日



社会福祉協議会に登録しているボランティア団体が集い、情報交換や独自の活動などについて検討する分科会です。当日は二つの団体、「音声訳ボランティアの会 コスモス」と、「デイサービスてんとう虫」の活動紹介

介がありました。

また、例年開催している「福祉のつどい」を来年3月に行うことを確認、今回は、障害者自立支援法についての研修をすることになりました。

◆地域福祉計画

ワーキンググループスタート

平成17年3月に策定された地域福祉計画は、今年度、5年計画の3年度目に当たります。

策定時に各地区で開催された分科会から提案された内容を踏まえて策定された計画ですが、区民一人ひとりにはその進み具合がわかりにくい、区民の視点で検証する必要があるとの考えで、区役所が募集しワーキンググループを設置しました。その1回目(12月1日)に行われ、大森代表も参加しました。随時報告していききたいと思います。

◆やよい会 お楽しみ会

12月22日(土)

年末の一日、恒例になっている「やよい会」のイベントがあります。平成3年に発足した「やよい会」とは、二人三脚の関係です。たんぽぽスタッフ有志でアトラクションを披露するのも恒例で、現在考え中です。

第16回 新春童謡を歌う会の協力者大募集で～す

*リハーサルと説明会 20年1月23日(水) 公会堂

説明会は午後です。役割により集合時間が違いますので後日各自に連絡します。

*本番 20年1月30日(水) 公会堂に午前9時半集合

*連絡 とりあえず、連絡してください。できることで協力して下さい構いません。
電話 滝口 大森 待ってます。

生活排水を考えたこと



ありますか？（その2）

前

号では私達の家庭から出る生活排水が最後はどのようなことになるのかと、このように説明しました。◇今回は、生活排水の処理が、私達の生活にどのような影響があるのか、と言うことについて考えてみましょう。

前号で説明しましたが、生活排水とは基本的には、①トイレの排水、②台所からの排水、③お風呂からの排水、になります。（雨水の処理については次号で説明します）これらの排水がいかに効率よく施設で処理されるか、と言う事が問題です。

◇東京湾（横浜市も含む）に流

れ込む汚水は、家庭排水、産業排水、その他の排水によるものとされています。このうちで家庭からの排水がおおよそ七十パーセントを占めているといわれます。

横

浜市の家庭で使用される水の内訳は、お風呂が一番多く、続いて台所で使用される水だということです。前号で説明したように、これらの排水は、水再生センターにおいてきれいに処理されて、川や海に放流されています。

◇そのため、私達がちよつとした工夫で排水の汚れを少なくすれば、水再生センターの負担が減り、エネルギーと経費の節減

になるわけです。

◇それでは台所でのちよつとした工夫とは、①ゴミを排水管に流さないようにする。ゴミ受けに水切り袋か古いストッキングなどを付けて細かなゴミも排水管には流さないような工夫をする。炊飯器の米粒などもなるべく流さないように工夫をする。

②台所洗剤は表示どおりに使用する。食器類はつけ置き洗いにする。汚れも比較的楽に落ちます。いらなくなった古い布を適当な大きさに切っておいて食器を洗う前に汚れを拭くと、洗う時間が短くなり、排水の汚れを減らし、使用する水も少なくする事になります。なお、化学繊維の布は、洗剤を使用しないでも、油の汚れ落としにかなり効果があるといわれます。③廃油の始末。天婦羅やフライなどに使用した後の油、いわゆる廃油と言われる油は、炒め物に使うなど上手に使用して捨てる量を減らす工夫をしてみてもどうでしょうか。どうしても捨てなければならぬ時は、市販の凝固材を使用する、または、古新聞、古布を入れた容器などにいれ、口を止めて捨てるようにしまし

よう。

最

後に、お風呂の残り湯は、捨てずに洗濯などに利用しましょう。

ここで気をつけたいのは洗剤などは表示されている「標準使用量」どおりの量を使用すれば、すぎの時も必要以上の水を使わずに済むということです。

◇いままで述べてきたことは、「とても難しくできない」と言う事ではありません。ちよつとした工夫でできることです。私達が住む素晴らしい地球、小さなことと思えることでも、一人一人が実行することによって、大切な地球を救うことができるのです。いまから本気になってかけがえのない地球を救おうと考える見ませんか。（横浜市環境創造局資料より）



すぺーすもものバスハイク

ディズニーランドはXマス模様



カラーでお見せできないのが残念！

11月22日(木)、精神障害者通所施設「すぺーすもも」のバスハイクにたんぼぽ会員が三名参加し、一日楽しく過ごさせていただきました。

参加したのは、月2回、水曜日の昼食作り協力に行っている堀内さん、宮島さん、そして大森が久しぶりに参加しました。

柏陽高校前から福祉バスで出発、高速道路は相変わらぬ渋滞でしたが、バスガイドさんの軽妙なトークなどもあり、飽きずに過ごすことができました。

予定よりは遅れましたが、無事到着、はやる気持ちを抑えながら集合場所の確認などして、グループごとにいざアトラクションへ向かいました。

平日にも拘わらず、すごい人の波、どのアトラクションも長蛇の列、欲張らずに美しいクリスマス装飾やグッズ売り場などをゆっくり楽しみました。

利用者の若い女性二人と私達三人のグループは、気持ちも通い合いとつてもとっても嬉しい時間を一緒に過ごした満足感をお土産に帰着の途に付きました。



たまり場こすがや

10周年おめでとう

親しくお付き合いさせていただいている「たまり場こすがや」は、11月20日に10周年を記念して心温まる手作りの集いをおこないました。区長や社協事務局長、地域自治会長の挨拶に並び、たんぼぽ代表として大森がお祝いの言葉を送らせていただきました。

「たまり場こすがや」代表からも挨拶の中で、たんぼぼとの経緯が述べられ、改めて絆を感じさせられました。

そして素晴らしいバイオリンの演奏で式典を終了、次いでデイサービスの利用者さんとお祝い膳を美味しくいただきました。

その後はボランティア総出演でバラエティの演出、参加の皆さんは大満足のようでした。



一味違う今年度の
障害児余暇支援事業

福祉施設、当事者団体、特別支援学校、主任児童委員会、ボランティア団体などの有志と、社協、支援センター、区役所の職員ら、様々な分野のメンバーがまったく対等な立場で実行委員会を設置し、役割分担をしながら進めた活動は、名前も「さかえ・ほっとスクール」とし、新たな気持ちで取り組みました。そして夏のプログラムを無事終了しました。



電車を待つ、いざ外出です

「さかえ・ほっと
スクールスペシャル」

厳しい暑さの中での楽しかった2日間を一緒に過ごした仲間たち、「もう一度会いたい」「また一緒に楽しい時を過ごしたい」そんな思いでスペシャルを開催します。

子どもたち、保護者、そしてボランティアが集い、#0（シャープゼロ）の演奏やゲームで、一日遅れのクリスマス会を大いに楽しむ予定です。

また、「夏の思い出」をスライドショーとして大スクリーンで観賞しながら、コースリーダーや実行委員たちのコメントを聞き交流を深めます。

最初から最後まで、実行委員や協力者による手づくりの「ほっとスクール」、尚更互いの想いが密接に通い合い、気持ちがあがりま

す。

スペシャルは
日時 12月26日（水）午後
場所 栄スポーツセンター
1F体育館

「ピエロの日」ステキなコンサート開催しました

～ 12月5日（水） オカリナとケーナ その仲間たち～

童謡を歌う会の準備で大忙しの活動日ですが、この日ばかりは素晴らしい演奏にうっとりし至福の午後を過ごしました。

お迎えしたのは「ジャスミン」というグループ、オカリナ・マンドリン・ギターの3名が息もピッタリに、童謡メドレーなど馴染みのある曲ばかりを演奏してくださいました。

そして、お仲間のケーナ演奏グループのみなさんが花を添えてくださいました。

「高原列車は行く」「青い山脈」は、私たちも一緒に歌い、盛り上がりました。

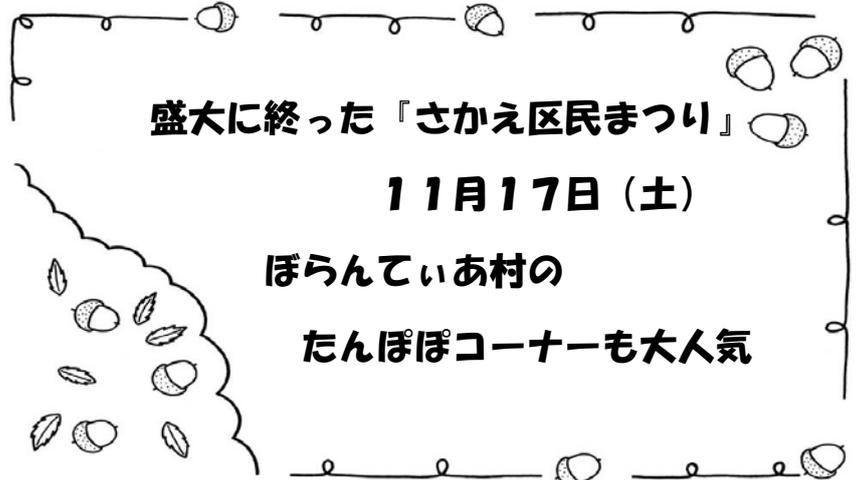
お茶タイムには良い交流ができました。

盛大に終わった「さかえ区民まつり」

11月17日(土)

ほらんていあ村の

たんぽぽコーナーも大人気



温かく穏やかな秋が一転して、急に気温が下がってしまった。「区民まつり」の当日でしたが、まずまずの天候に恵まれ、一日中人の波が途絶えることがない、大変盛大なおまつりになりました。

加納 日佐子

十一月十七日「さかえ区民まつり」がやって来ました。フリ

ーマーケットや模擬店、行政PRコーナー、特設ステージ、それに加わる「ほらんていあ村」。前日迄、明日はとても寒いと報道されていた天気も大勢の気持ちが大いに通じたのか何の心配もない陽気でした。今年始めて「区民まつり」に参加させて頂きました。「ほらんていあ村」は長く繋げたテントの下で一纏まりになり活動を紹介していたようです。

たんぽぽは心暖まる黄色のシャツを着て活動。布の柄を生かし魚・鳥・動物・可愛い人形の形・風景になる木花山などを一つ一つ丁寧に切りぬいて、其れを一枚の画用紙にのりで貼り付ける作業、子供も大人も独自の景色を作り出して行く楽しい貼り絵、一枚の絵に出来上がった時は喜びを隠しきれず歓声をあげていました。

また、三枚の折り紙を各々に折り、三つの異なる形を合体させて一つの独楽を作り上げる折り紙を紹介、組み合わせる色がポイントです。高齢者とお孫さん、パパやママと顔を突き合せ手を触れ合い言葉を交わして一つの独楽を作り上げて行く様子

はとても微笑ましい。今の世の中に必要な光景のように思えました。

出来上がった独楽を親子で廻し回転をした独楽は、万華鏡を見ている様でした。参加させて頂いている私達も綺麗と手をたたいてしまうほど家族の仲間入りをしてしまいました。久し振りの触れ合い身も心も和みました。今年の「区民まつり」のたんぽぽは、大成功で終了の時間を迎えたと思います。来年の区民まつりの事もたんぽぽの代表大森さんはすでに頭の片隅に閃きを感じ取っているのではないのでしょうか。待ち遠しいです。



準備万端です。大勢来てくれるといいな！



多くの親子が

夢中でした

新井 絢子

銀杏がすっかり色づいた下を歩きながら、「ほらんていあ村」でやる布絵：胸が重い、子供が興味をもってくれるだろうかと思いつきながら、布の箱を並べた。呼びかけをする「台紙に張るだけ、簡単よ」その声に、「これ、なくに。きれい：貼りたい。貼って！」

子供も、大人も貼り始めた。同じ子供でも、個性が出て面白い。お母さんが「ここにこれ貼ったら」でも子供は無視：自分で貼りたい、親子対抗意識!! 出来た絵を高く上げて「きれいでしよう?」「あーきれい」大人は不思議だネ。うれしそうな声に、曇天も、寒さも飛んだ。飲んで帰ろう。アーラ、ココアよ。体もほかほか、栄区の町は素敵!! 私もあったか!! お疲れさまでした、ありがとう!!

たんぽぽの活動インフォメーション

たんぽぽホームページ <http://sakae-tanpopo.com>

大森（代表）Eメールアドレスを変更しました。
 会員のみなさんからのメール待っています。 m-oomori@g.bona.jp

【たんぽぽ工房 日程】 * 場所は福祉保健活動拠点（社協） * 時間は予定です

月 日	時 間	部 屋	月 日	時 間	部 屋
12月7日(金)	10時～15時	研修室	12月14日(金)	10時～15時	研修室
1月18日(金)	10時～15時	研修室	1月21日(月)	10時～15時	研修室
2月22日(金)	10時～15時	研修室	2月29日(金)	10時～15時	研修室
3月14日(金)	10時～15時	研修室	3月24日(月)	10時～15時	研修室

* 当日は工房作業以外にも、他の活動（綿毛・ピエロの日・クロスハートなど）の準備作業やスタッフ会などを行うことがあります。作業は簡単ですので、ご協力をお願いします。
 * 誰でも参加できます。また、短時間でも大丈夫ですので、ぜひ遊びにきてください。

新 入 会 員 紹 介		
梅沢 由子	上之町	永田 昌子
大内 孝子	桂台東	鷺田 せつ子
		亀ヶ谷千恵子
		上之町
		桂台南
		犬山町

12月～2月 主な予定（定期的な活動でも、すべてを掲載していません）

12月5日・水	ピエロの日 喫茶・すぺーすモモ	12月7日・金	栄区福祉大会
12月12日・水	活動チーフ会・綿毛96号発行 童謡を歌う会実行委員会	12月13日・木	「リエゾン笠間」訪問
12月17日・月	みどり会・喫茶	12月18日・火	ぐる～ぷなのはな
12月19日・水	ピエロの日(お好み焼き)・喫茶 すぺーすモモ・防災ボラネット(例会)	12月20日・木	ゆたか会
12月22日・土	やよい会(お楽しみ会)	12月26日・水	さかえ・ほっとスクールスペシャル

1月 5日・土	栄区新年会	1月 7日・月	喫茶・公田山百合会
1月 9日・水	運営委員会・童謡を歌う会実行委員会	1月10日・木	綿毛編集・わ～く(事務局会議)
1月15日・火	ぐる～ぷなのはな	1月16日・水	ピエロの日・喫茶・すぺーすモモ
1月23日・水	童謡を歌う会リハーサル・すぺーすモモ	1月24日・木	ゆたか会
1月28日・月	みどり会・喫茶	1月30日・水	第16回たんぽぽの新春童謡を歌う会

2月 4日・月	公田山百合会・喫茶	2月 6日・水	ピエロの日・すぺーすモモ・喫茶
2月 8日・金	わ～く(事務局会議)	2月13日・水	活動チーフ会 童謡を歌う会実行委員会(反省会)